

しぜんたいけん保育の研修会

主催：関西広域連合広域環境保全局、兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課
講師：島川武治さん(しまっち先生)



子どもたちに自然の良さや大切さをどう伝えたいのかな？



幼児期に自然の中で心に響く体験をすることで、子どもたちは“いのち”の大切さを学び、自然を大切にできる気持ちや自分で考えて行動する力を養います。

関西広域連合では幼児期の環境学習を推進しており、下記のとおり保育者や幼児教育関係者を対象とした自然体験型保育の研修会を開催します。ぜひ御参加ください。

日時 令和3年 11月4日(木) 10:00集合・開始 16:00閉会(予定)

開催場所 **難波愛の園幼稚園** (尼崎市西難波町5丁目8-33)
※10:00までに1Fホールへ、動きやすい服装でご集合ください。
※当日は公共交通機関をご利用ください。
※周辺地図は裏面参照

講師 島川 武治 さん(しまっち先生)
全国各地で、小中学校教員向けの環境学習支援や、自治体・企業・NPOに対する環境学習コーディネート・研修会の企画運営などを実施。

対象 幼稚園教諭・保育士・保育教諭、幼児教育関係者等(定員30名程度)
※原則、先着順としますが、定員以上の申込があり、1つの園からの申込が多数の場合は参加者の調整をさせていただくことがあります。

参加費 無料

内容

午前 講師による公開保育



自然の中でのあそびと学びを公開保育します!!

午後① 理論等の座学



公開保育でのねらいや地域の自然のいかし方など、環境学習のノウハウを解説します!!

午後② 研修生の自然体験

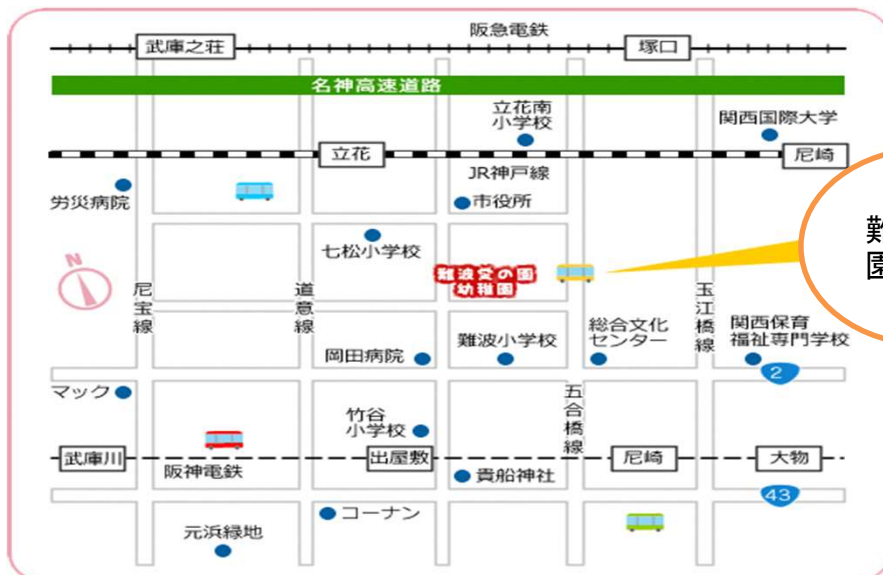


子供が楽しむには、まず先生から!! あそび・保育の幅が広がります!!

※持ち物: 動きやすい服装、上靴、靴袋、筆記用具、昼食、飲み物 (雨の場合: 合羽・長靴・着替え)
※昼食: 昼食はご持参ください。1Fホールで昼食をとることができます。(ゴミはお持ち帰りください。)
※雨の場合: 雨の場合でも実施します。雨具は両手が自由になるように、傘ではなく合羽などを御用意ください。

これまでに参加いただいた先生の感想

- 日々の中で余裕もなく、自然をそこまで深く取り入れることはなかったが、実際に自然と触れ合い、子供たちの顔を見ることができ、これからの保育に取り入れる想像ができた。
- 聞くだけでなく、実際に自分がやってみることで、自分の園ではこうやってみようという考えになった。
- 講師の先生が楽しんで子供たちに自然の面白さ・大切さを伝えているのが印象的で、子供の「やってみよう」を受けとめて保育をしていきたいと思った。



難波愛の園幼稚園

阪神出屋敷駅より北へ徒歩15分。

市バス西難波より東へ徒歩5分。

----- 自然体験型保育の研修会 参加申込書 -----

申込日：令和3年 月 日

氏名	
連絡先 (所属団体名)	
(住所)	〒
(電話番号)	

令和3年10月22日(金)までに下記までお申込ください。

※本紙に必要事項を記入し、FAX等で送信ください。

参加者の要件と心得 ～新型コロナウイルス感染症の予防のために～

(1)参加者の要件

- ① 当日の発熱、咳、咽頭痛、味覚障害などの症状がないこと。
 - ② 同居の家族や身近な知人に感染が疑われる方がいないこと。
 - ③ 濃厚接触者の経過観察期間に該当しないこと。
 - ④ 過去14日以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をしていないこと。
 - ⑤ 過去14日以内に感染拡大している地域や国への訪問や訪問がある人との濃厚接触がないこと。
- なお、妊婦および糖尿病、心不全、呼吸器疾患(COPD等)の基礎疾患およびその他の免疫力が低下している方は、参加の必要性についてご検討ください。

(2)参加者の心得

- ① 参加当日に体温の測定、症状の有無や体調を確認し、具合の悪い場合は参加しない。
- ② 基本マスクを着用する。ただし、屋外で人と十分な距離(2m以上)を確保できる場合には、適時マスクをはずす。
- ③ 人の間隔をできるだけ2m(最低1m)以上離れるようにする。大きな声で会話しないようにする。

●お申込み・お問い合わせ先●

兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課 担当：山名
 TEL：078-341-7711 (内線：3392) FAX：078-362-4024
 電子メール：Satomi_Yamana01@pref.hyogo.lg.jp